








入院診療計画書 「経皮的冠動脈形成術(PCI)を受けられる

さんへ」

(病名) (症状)胸痛等 (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族) 確認サイン

月日	月 日	治療当日	月 日	月 日
経過	入院時	治療前	治療後	治療後1日目～退院
到達目標	入院当日から治療までのスケジュールがわかり安心して治療を受けることができる			
治療処置	身長・体重、腹囲を測定いたします。足から治療を行う場合には足の甲に印をつけます。腎機能が低下している方は点滴を始めます。	治療前から点滴をいたします。足の付け根から治療を行う時は尿の管を入れる場合があります。 	心電図モニターを装着します。足の付け根から治療を行った場合は安静時間終了後ベルトの圧迫を外し創部に絆創膏を貼ります。	創部の消毒を行い絆創膏を貼ります。尿の管を入れた場合は管を抜きます。心電図モニターを外します。
手術	□無・□有 (術式:)			
検査	必要に応じ以下の検査をいたします。 ・採血、尿の検査 ・心電図、レントゲン 	追加の検査がある場合はお知らせいたします。	尿をためていただき、尿量・尿比重を測定します。尿器を使用することもできます。	心機能を評価する検査を行うことがあります。
薬剤服薬指導	日ごろ飲んでいる薬や薬のアレルギーがあればお知らせください。治療前に中止になる薬もあります。	血圧や心臓の薬はいつものように服用してください。抗生剤を朝、昼、夕に内服します。		中止していた薬剤の再開や新しい薬が始まる場合があります 
全身管理症状	体温・脈拍・血圧など測ります。今までにかかった病気などについて伺います。胸痛があるときはすぐに知らせてください。	治療前に体温、脈拍、血圧を測定いたします。	適宜体温、脈拍、血圧、尿量を測定します。胸の痛みや手や足のしびれ、具合が悪いときはすぐにお知らせください。	体温、脈拍、血圧を測定します。
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無 必要に応じて、栄養状態を良くするための支援を行います。普通食か治療食です。	昼食は待ち食か軽食になります。飲水はできます。 	治療直後より飲水でき、造影剤排泄のための多めの飲水が必要です。検査終了後30分より食事ができます。	
安静	制限はありません。 	手からの治療: 車椅子で治療へ行きます。帰室から1時間後、3時間後、5時間後にベルトを緩め翌朝にベルトを外します。帰室後よりトイレ歩行できます。 足の付け根からの治療: ベッドで治療へ行きます。穿刺部をベルトで圧迫します。ベルトが外れるまで絶対安静ですので起き上がることができません。安静時間は4～5時間ですがカテーテルの大きさや止血方法により安静時間が変更になりますのでその都度お伝えします。		穿刺部に問題がなければ制限はありません。 
清潔	シャワー浴ができます。	点滴を行う前にシャワーができます。治療前に浴衣式の病衣に着替えます。 		治療後2日目以降は入浴ができます。
患者・家族への説明	入院診療計画書、治療について説明いたします。看護師が入院生活について説明いたします。治療・福祉などのご相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください。	治療同意書の提出をお願いします。治療の際にはご家族の同席をお願いします。	主治医が退院までに治療結果について説明いたします。	原則として退院は午前中(土日は午後)にお願いいたします。退院後の注意事項や外来予約について説明いたします。

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあれば、お気軽に医師や看護師にお尋ねください。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただくようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名